

# TOTO

東陶機器株式会社




【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P34) をご確認ください!】

修理・取扱いのご相談は  
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店 販売店	〒		印
	電話	-	

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理のご依頼は	<b>東陶メンテナンス (株) へ</b>  <b>0120-1010-05</b> 受付(年中無休) 受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00 上記以外の地区 9:00~20:00 訪問修理(年中無休) 営業時間: 9:00~18:00
補修用性能部品のご購入は	<b>TOTOパーツセンターへ</b>  <b>0120-8282-55</b> 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)
その他(使い方の)お問い合わせは	<b>TOTOお客様相談室へ</b>  <b>0120-03-1010</b> 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

# TOTO

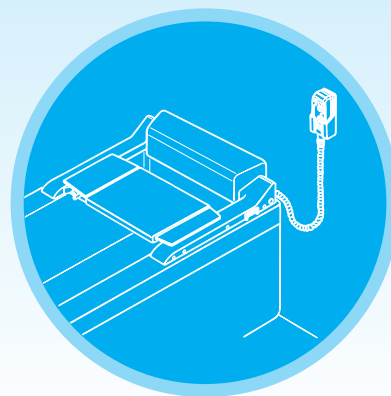
# 取扱説明書 保証書付

工事店さま  
へのお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

## バスリフト

EWB100RR(R)/103(R)  
EWB100RS/103R



安全上の注意	2	はじめに
各部の名称	5	
商品説明	6	
操作上のご注意	7	

電池の充電	8	つかいかた
電池の取り付け	12	
シートの取り付け	14	
操作前の点検	16	
シートに座る	19	
シートの上昇・下降	20	
使用が済んだら	24	
シートの取り外し方	25	

点検・お手入れのしかた	26	点検お手入れ
電池と充電器について	29	
バスリフトの幅の微調整について	33	

故障かな?!と思ったら	34	こんなときは
アフターサービス	43	
製品仕様	47	

保証書	51	裏表紙
お問い合わせ先		

■このたびは、TOTOバスリフトをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。


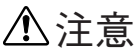
■この取扱説明書は保証書付ですので大切に保管しておいてください。

# 安全上の注意





## ●安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。




この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示と意味はつぎのようになっています。











表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、つぎのような意味があります。

表示	意味	表示	意味
	一般的な禁止		分解禁止
	必ず行う		水かけ禁止











取扱説明書および本体の注意表示に沿ってお使いください。取り扱いを誤ると思わぬ事故や故障の原因となります。

警告	
 必ず実行	バスリフトは使用の浴槽に合わせて確実に幅調整を行う。 ●使用中にバスリフトが転落し、おぼれたりけがをするおそれがあります。
 必ず実行	セーフティーバーが浴槽に当たっていないか確認する。 ●当たっているとシートが上昇できず、おぼれたりけがをするおそれがあります。
 禁止	バスリフトを使用中は、ワイヤーを握らない。 ●けがをするおそれがあります。

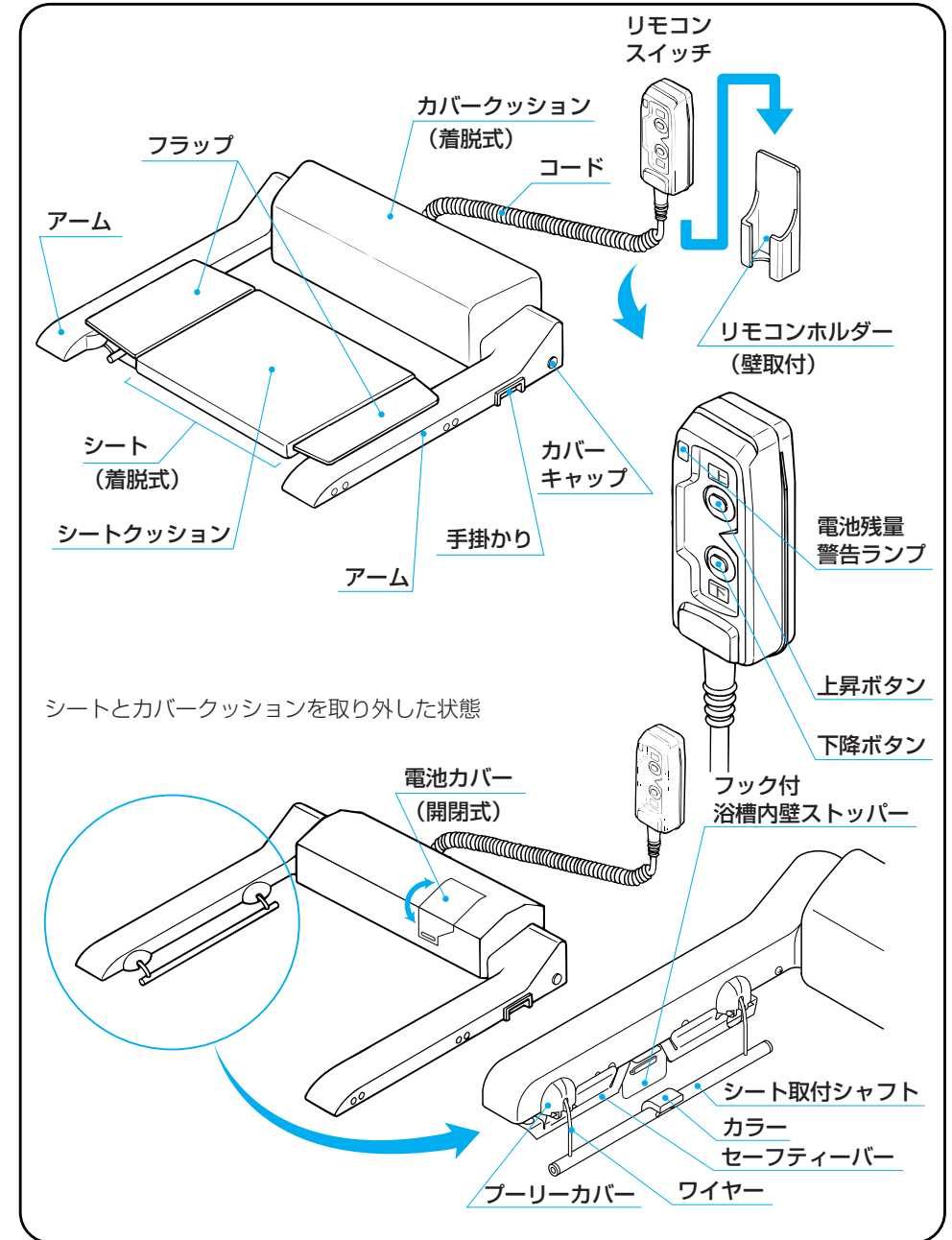
警告	
 禁止	充電器を浴室内や湿気の多い場所に持ち込んで充電しない。 ●感電や火災のおそれがあります。
 必ず実行	上昇や下降停止後に電池残量警告ランプが数秒間以上点灯し続ける場合は必ず充電する。 ●昇降中に停止し、おぼれるおそれがあります。
 必ず実行	一人での使用はできません。必ず介助者が付添う。 介助者は、使用者の姿勢が前後左右に傾かないように動作状況を常に確認する。 ●おぼれたりけがをするおそれがあります。
 禁止	バスリフトを使用中は、シートの角を握らない。 ●けがをするおそれがあります。
 必ず実行	子供のいたずらなどに注意する。また、使用しないときは電池を取り外す。 ●頭や胸などをはさまれたり、おぼれたりけがをするおそれがあります。
 必ず実行	バスリフトのワイヤーは点検が必要な部品です。必ず定期的（1週間に1回程度）にワイヤーの点検を行い、異常が見られる場合は、新品のワイヤーに交換してから使用する。 ●ワイヤーが劣化した状態でご使用になりますと、ご使用中にワイヤーが破断し、シートが落下し、おぼれたりけがをするおそれがあります。
 必ず実行	使用しない時や、お手入れの前には電池を取り外し、取り外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管する。 ●さびたり、寿命が短くなるおそれがあります。また昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。
 必ず実行	シートが確実に取り付けられていることを確認する。 ●取り付けが不十分だとシートが落下し、おぼれたりけがをするおそれがあります。
 必ず実行	バスリフトの電池は点検が必要な部品です。必ず毎回点検を行い、汚れやさびは、きれいに除去してから使用する。 ●電池は汚れやさびが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。
 必ず実行	バスリフトの電池ホルダーは、点検が必要な部品です。必ず毎回点検を行い汚れやさびはきれいに除去してから使用する。 ●電池ホルダーは汚れやさびが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。

はじめに

## ⚠ 注意

 必ず実行	<p>バスリフトを持ち運ぶ場合は、足元や手、バスリフトの水気をふき取り、手掛かりを持って行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 誤ってバスリフトを落とすとけがをしたり、浴槽や浴室を破損するおそれがあります。</li> </ul>
 必ず実行	<p>バスリフト本体を浴槽に載せる際は、浴室壁面とバスリフトのアームの間や、バスリフトと浴槽の間に手や指を挟まないように注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● けがをするおそれがあります。</li> </ul>
 禁止	<p>幅調整のねじを締めつけ過ぎない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 浴槽を破損するおそれがあります。</li> </ul>
 必ず実行	<p>バスリフトを浴槽から取り外したときは、水平に静かに置く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 立てかけたりすると、バスリフトが倒れたりして思わぬけがをしたり床などに傷が付くおそれがあります。</li> </ul>
 必ず実行	<p>シート取付シャフトを押し込むときは、手を挟まないように注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● けがをするおそれがあります。</li> </ul>
 禁止	<p>シートは、スライド方向を上下に持たない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● シートがスライドし思わぬけがをするおそれがあります。</li> </ul>
 必ず実行	<p>使用前に電池の残量を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池残量が不十分な状態で使用すると上昇できずおぼれるおそれがあります。</li> </ul>
 禁止	<p>シートの下に足を引き込んで使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● けがをするおそれがあります。</li> </ul>
 禁止	<p>シート取付シャフトやシートに足をのせたり掛けたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチック部品の破損によりけがをするおそれがあります。</li> <li>● ワイヤーの切れや、機器が破損し作動不良によるけがやおぼれるおそれがあります。</li> </ul>
 禁止	<p>バスリフトを自分で分解・修理・改造しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 思わぬ事故によりけがをしたり、バスリフトや浴槽などを破損するおそれがあります。</li> </ul>

## 各部の名称



# 商品説明

## ●特長

介助の方が必ず付き添ってご使用いただく商品です。  
座位を保てない場合は、介助の方が座位を正しく保持し快適にご利用ください。  
浴槽への出入りの介助を補助するために、シートを上下させる電動式の入浴リフトです。手元のリモコンスイッチを操作するとシートが昇降します。

**特長 1** 既設の浴槽（在来、システムバス）に手を加えることなく、設置できます。  
電源工事も不要です。

**特長 2** 自然なスピードでシートが上下し、浴槽内での立ち座りをサポートします。

**特長 3** シートは最上位置では、洗い場側に近付き、浴槽への出入りをサポートします。

**特長 4** リモコンスイッチなので手元で操作できます。

**特長 5** シートは着脱式ですので、バスリフトをお使いにならない時にはシートを取り外して入浴して頂けます。

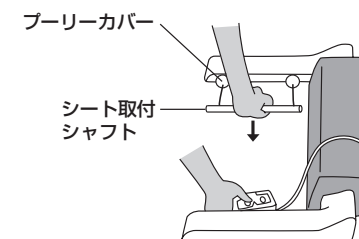
# 操作上のご注意

1. シートを付けない状態でリモコンスイッチを操作しないでください。  
※内部でワイヤーが巻き乱れを起こし、製品が動作しなくなる可能性があります。
2. シートを付けない状態でワイヤーを一番上まで巻き上げてしまった場合や、リモコンスイッチの「下」ボタンを押してもワイヤーが繰り出されなくなった場合には、以下の手順にしたがって、シートを取り付けてください。

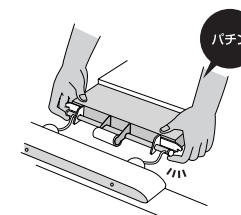
(1) リモコンスイッチの「上」ボタンを押し、左右のシート取付シャフトがプーリーカバーを押し上げ、止まるまでワイヤーを一番上まで巻き上げてください。  
(製品内部でのワイヤーのたるみをなくし、たるみを検知するセンサーをリセットさせる方法です)

(2) 左右のシート取付シャフトを両方向同時に下に押しつけながら、リモコンスイッチの「下」ボタンを押し、最上点より10cm程度下げます。

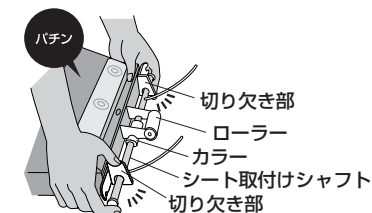
(3) 短いほうのフラップを洗い場側に向け、フラップ（長いほう）側から、シートの2カ所の切り欠き部をシート取付シャフトへ「パチン」という音がするまで押し込みます。次にフラップ（短いほう）側も同様に取り付けます。



▼フラップ（長いほう）側



▼フラップ（短いほう）側



## 充電方法

### ⚠ 警告

⊘ 禁止	充電器は、必ず定格表示してある電源で使用すること。直流電源やエンジン発電機では使用しないこと。また、昇圧器などのトランス類も使用しないこと。 ●異常に発熱し、火災のおそれがあります。
⊘ 禁止	差し込みプラグを差し込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、すぐ抜けるようであれば使用しない。 ●そのまま使用すると、火災のおそれがあります。
⊘ 禁止	充電器、差し込みプラグやコンセントに濡れた手で触らないこと。 ●感電するおそれがあります。
❗ 必ず実行	異常な高温になったときや、煙、異臭があったらすぐにコンセントを抜くこと。 ●火災のおそれがあります。

### ⚠ 注意

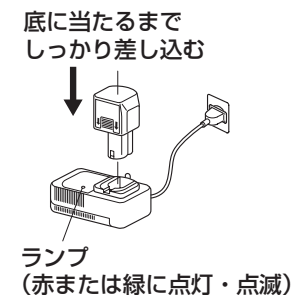
❗ 必ず実行	差し込みプラグを電源コンセントに差し込む前に、差し込みプラグやコードに損傷がないことを確認すること。損傷している場合は、修理を依頼すること。 ●感電やショートして発火するおそれがあります。
⊘ 禁止	充電器の差し込み口に異物を入れないこと。 ●感電やショートして発火するおそれがあります。

**ご注意ください** ●差し込みプラグを差し込んででもランプが点灯しないときは、修理を依頼してください。

- ①充電器の差し込みプラグを電源コンセントに差し込みます。  
充電器の差し込みプラグを電源コンセントに差し込みますとランプが赤の点滅を繰り返します（周期1秒）。

## 1 電池を充電します。

- ②電池を充電器に取り付けます。  
指定の電池以外はご使用にならないでください。  
故障の原因となります。  
電池を右の図に示す向きで、充電器の底に当たるまでしっかりと差し込みます。  
逆向きに差し込むと充電しません。  
電池を充電器に取り付けますと充電を開始し、ランプが赤に連続点灯します。



充電時間は空の状態から約30分です。

- ③充電します。  
(1) ランプの表示について  
充電中はランプが赤に連続点灯します。充電が完了するとランプが赤の点滅（周期1秒）を繰り返します。

ランプの表示

ランプが赤に点灯または点滅	点 滅	0.5秒点灯／消灯 ■ ■ ■	充 電 前	/
	点 灯	連 続 点 灯 ■■■■■■■■■■	充 電 中	
	点 滅	0.5秒点灯／消灯 ■ ■ ■	充 電 完 了	
	速い点滅	0.1秒点灯／消灯 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	充 電 不 可	
ランプが緑に点灯	点 灯	連 続 点 灯 ■■■■■■■■■■	電池高温	電池温度が高く 充電できない

電池の温度が下がると緑に点灯したランプが消灯し、赤に点灯します。

- (2) 電池の温度について  
充電可能な電池の温度は-5℃～60℃です。  
電池の温度が60℃以上のときは、ランプが緑に点灯し充電されません。  
電池の温度が60℃まで下がると緑に点灯したランプが消灯し充電を開始します。

ご注意  
ください

- 電池を直射日光の当たる所に長時間放置したり、使用した直後など電池が多少熱をもっている場合に、すぐ充電すると充電器のランプが緑に点灯することがあります。  
このようなときは、充電できないので、少し時間をおいて、電池が冷えてから充電してください。
- ランプが赤の速い点滅（周期0.2秒）を繰り返すときは、電池の取り付け穴に異物が入っていないかどうか確認してください。  
異物が入っていたときは感電やショートしないように絶縁物を介在させるなどして取り除いてください。異物が入っていないときは、充電器または電池に異常があると考えられるので、修理を依頼してください。

### (3) 充電時間について

充電時間は約30分です。（気温20℃）

充電時間は、気温や電源電圧の事情により変動します。

ご注意  
ください

- 充電の途中で一度抜き取った電池を再び充電させるときは、抜き取ってから3秒以上待って差し込んでください。  
これは充電器内のマイクロコンピュータが、電池を抜き取ったことの確認に3秒程度の時間が必要なためです。時間が短すぎると充電しないことがあります。

## ⚠ 注意



必ず実行

- 一度充電が完了した後、次の充電まで15分程度休ませてください。
- 同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

- ④充電が完了したら充電器の差し込みプラグを電源コンセントから抜きます。  
コードを引っ張らず、差し込みプラグを持って抜きます。

## ⚠ 注意



禁止

- 充電器、差し込みプラグやコンセントに濡れた手で触らないこと。
- 感電するおそれがあります。

- ⑤電池を充電器から抜きます。  
充電器を手で支え、電池を充電器より抜き取ります。

ご注意  
ください

- 使用後は充電器から電池を抜いて保管してください。

### ⑥電池が新品時などの放電量について

新品時または長期間保管しておいた電池は、内部の化学物質が不活性（ねぼけ）になっているため、最初の1～2回は放電量が少ないことがあります。これは一時的な現象であり、2～3回の充放電を繰り返すと正常な放電量に戻ります。

### ⑦電池を長持ちさせるコツ

#### (1) 電池が空（から）になる前に充電

シートを巻き上げる力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。

無理に使い続けると、電池が傷み、寿命を短くします。

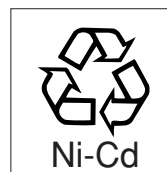
#### (2) 高温時の充電は避ける

使用した直後の電池は熱くなっていますので、電池が少し冷めてから充電します。  
すぐ充電すると電池の寿命を短くします。

ご注意  
ください

- 正しい充電をしても、電池の使用時間が著しく低下してきたときは、電池の寿命がつかしたものとお考えいただき、新しい電池をお買い求めください。  
寿命のついた電池をそのまま使用していると、電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

## 電池リサイクルのお願い



ニカドバッテリー  
リサイクルマーク

パスリフトに使用している電池（ニカドバッテリー）はリサイクルできる貴重な資源です。ご使用済みの電池は、送料着払いにて、下記までご送付ください。

※お送りいただく際は、金属類や他の電池をまぜないでください。

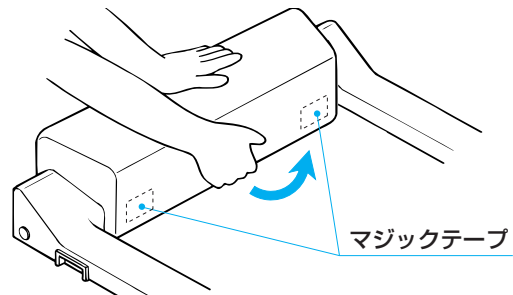
東陶機器(株) TOTOパーツセンター

〒802-0073

福岡県北九州市小倉北区貴船町2-2 TEL0120-8282-55

## 2 電池を取り付けます。

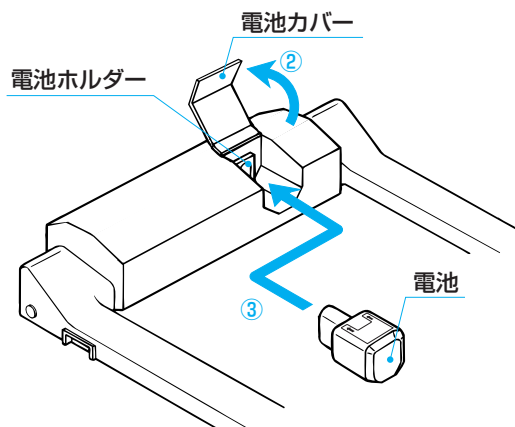
- ①カバークッションを取り外します。  
カバークッションはマジックテープで固定されています。  
カバークッションを手前に広げてから上に持ち上げて取り外します。



- ②電池カバーを開けます。

- ③電池の向きに注意して電池を電池ホルダーに差し込み、電池カバーを閉じます。

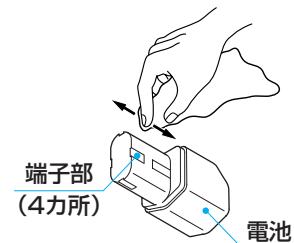
電池は必ず充電されたものをご使用ください。



電池が水滴などでぬれている場合は、乾いた布などで水気をふき取ってください。

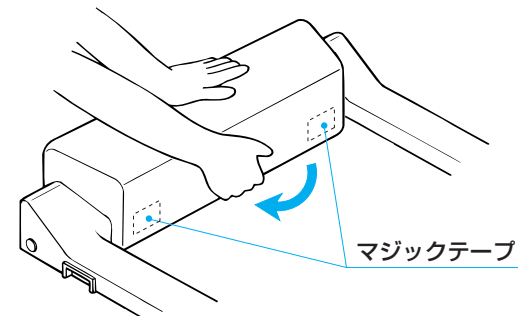
電池やバスリフトの故障の原因になります。

電池の端子部に汚れや、さびが付着していないか確認してください。汚れはタオルでふき取ってください。また、さびはサンドペーパー等で除去してください。(＃400程度)



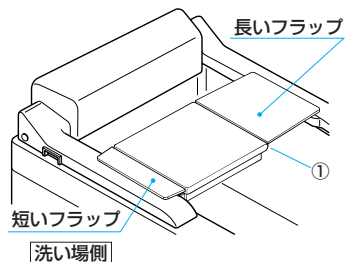
- ④カバークッションを取り付けます。

①と逆の要領でカバークッションを取り付け、マジックテープでしっかり固定します。



### 3 バスリフト本体にシートを取り付けます。

- ①シートは、短いフラップを洗い場側に向けてください。



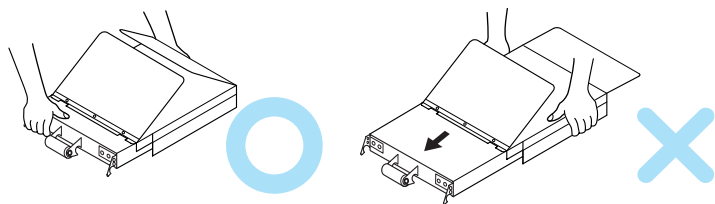
#### ⚠ 注意

シートはスライド方向を上下に持たない。

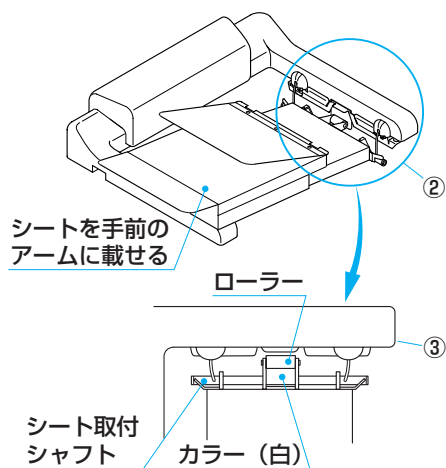
- シートが滑り出し、思わぬけがをするおそれがあります。



禁止



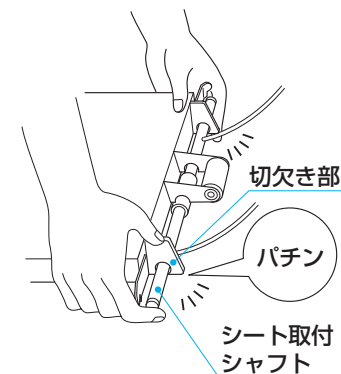
- ②フラップを跳ね上げ、取り付け位置を確認しながら作業してください。この時シートを手前のアームの上に仮置きすると作業しやすいです。
- ③シート取付シャフトの「カラー」と、シートの「ローラー」の位置を合わせます。



#### ポイント

この時人差し指でシート取付シャフトを呼び込むと簡単に位置合わせできます。(右図参照)

- ④「シート取付シャフト」とシートの「切欠き部」の位置を合わせます。
- ⑤「シート取付シャフト」を「パチン」と音がするまでシートの「切欠き部」に押し込みます。

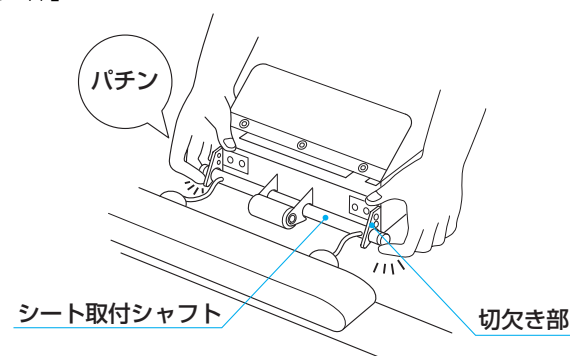


注意



シート取付シャフトを押し込むときは、手を挟まないように注意する。  
必ず実行 ●けがのおそれがあります。

- ⑥反対側も同じ要領で行ってください。「シート取付シャフト」を「パチン」と音がするまでシートの「切欠き部」に押し込みます。



警告



シートが確実に取り付けられていることを確認する。  
●取り付けが不十分だとシートが落下し、おぼれたりけがをするおそれがあります。



## 4 操作前の点検をします。

### ① バスリフトはズレないように設置されていますか？

浴槽内壁ストッパーが、浴槽に当たっているか確認してください。  
ガタツキがある場合は、施工説明書または、33ページの「バスリフトの幅の微調整方法について」に従って幅調整してください。



警告



必ず実行

バスリフトは使用の浴槽に合わせて確実に幅調整を行う。

- 使用中にバスリフトが転落し、おぼれたりけがをすることがあります。

### ② シートは、確実に取り付けられていますか？

シートの切欠きが4カ所ともシート取付シャフトに押し込まれている事を確認してください。



警告



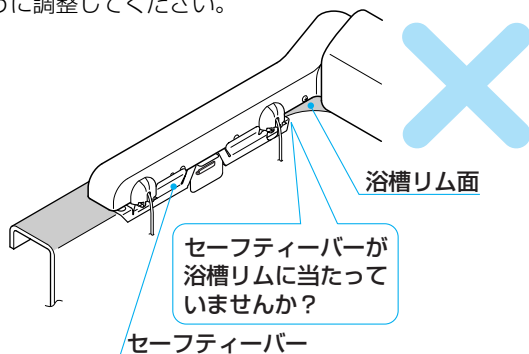
必ず実行

シートが確実に取り付けられていることを確認する。

- 取り付けが不十分だとシートが落下し、おぼれたりけがをすることがあります。

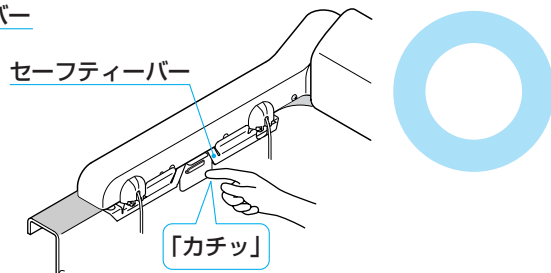
### ③ セーフティーバーをチェックしてください。

セーフティーバーが浴槽に当たっている場合は、バスリフトの位置をずらして当たらないように調整してください。



#### ポイント

セーフティーバーを指で軽く押し上げて「カチッ」と音がしたら調整OKです。



警告



必ず実行

セーフティーバーが浴槽に当たっていないか確認する。

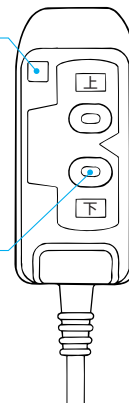
- 当たっているとシートが上昇できず、おぼれたりけがをすることがあります。

### ④ リモコンスイッチの電池残量警告ランプを確認します。 電池残量警告ランプが点灯していたら、電池残量が不十分ですので、電池を充電してからご使用ください。

長時間ご使用にならないと、電池が空になり、電池残量警告ランプは点灯しなくなります。  
この場合も電池を充電してからご使用ください。

電池残量  
警告ランプ

下降ボタン(青)

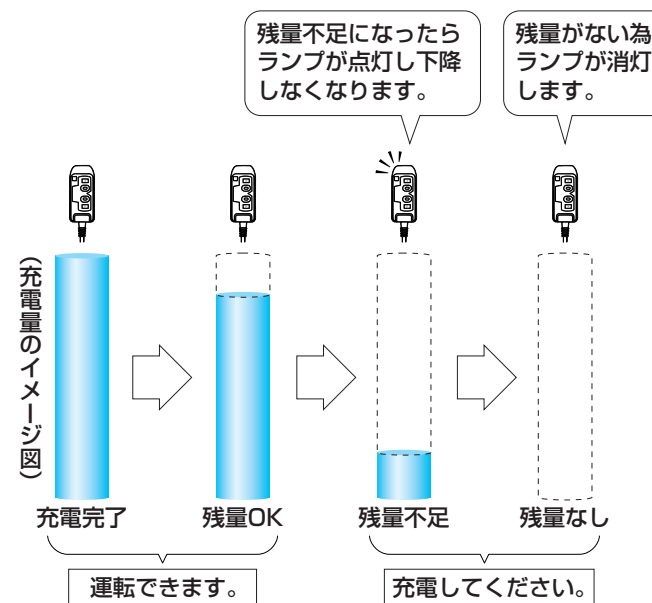


#### ポイント

バスリフトはリモコンスイッチの電池残量警告ランプが点灯中は下降しません。

これは万が一シートが下降した後で、電池残量が不十分となりシートが上昇できなくなるのを防ぐためです。

リモコンスイッチのボタンを押している間だけ、一時的にランプが点灯するのは、一時的な電圧降下のためで、電池残量の不足ではありません。



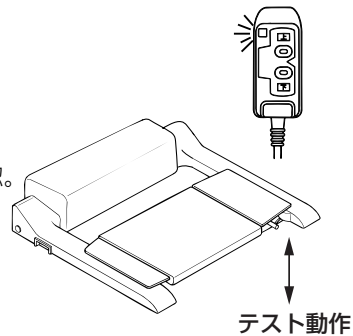
### ポイント

ご利用前に電池残量を確認してください。

- ①シートを取り付ける。
- ②シートを5cm程下降させる。(5cm程度。)
- ③シート最上位置まで上昇させる。(自動停止します。)
- ④停止後にリモコンスイッチの電池残量警告ランプを確認。

ランプ点灯なし ⇨ ご使用OK

ランプ点灯(赤) ⇨ 充電してください



リモコンスイッチのボタンを押している間だけ、電池残量警告ランプが点灯し、ボタンを放すと消灯することがあります。これは電圧降下によるもので電池残量が少ないからではありません。



使用前に電池の残量を確認する。

上昇停止した直後に電池残量警告ランプが数秒間以上点灯しつづける場合は必ず充電する。

注意

必ず実行

●電池残量が不十分な状態で使用すると上昇できずおぼれるおそれがあります。

### ポイント

1回の充電で昇降できる回数が減ってきたら。

・42ページの「充電しても直ぐ電池が切れる」をご確認ください。

## 5 バスリフトのシートに座ります。

- ①シートクッション部の中央に座ってください。
- ②上半身が傾かないように座ってください。

介助の方は、姿勢が傾かないように背中をささえるなどして保持してください。

### 警告



必ず実行

一人での使用はできません。  
必ず介助者が付き添う。介助者は、使用者の姿勢が前後左右に傾かないようにする。

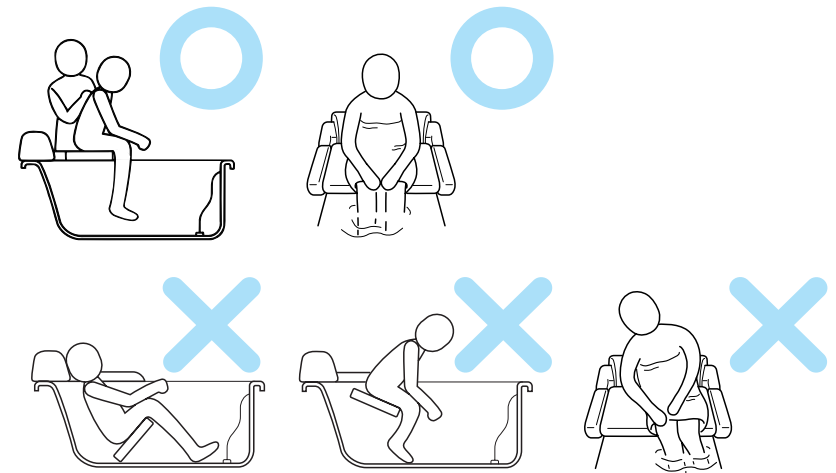
- おぼれたりけがをするおそれがあります。

### ポイント

バスリフトは、4本のワイヤーのたるみを検知しています。

下降時に姿勢が傾いたりして4本のワイヤーへの荷重が不均一になってワイヤーがたるむと、下降停止します。

- ①シートの中央にお座りください。
- ②上半身が傾かないようにお座りください。



## 6 シートの下降・上昇をします。



警告



必ず実行

使用の際は、介助者が付き添い、姿勢や機器の動作状況を常に確認する。

- おぼれたりけがををするおそれがあります。

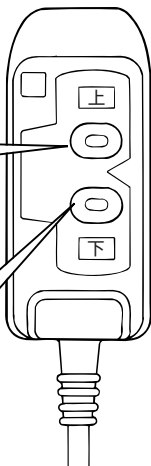
- ①シートの上昇・下降は、リモコンスイッチで操作します。  
次のリモコンボタンの説明にしたがってシートを昇降させてください。

### 赤いボタン…シートが上がります。

- ・ボタンを押している間、シートは上がり続け、ボタンを放せば、その位置でシートは止まります。
- ・シートが最上位置（アームと座面が同じ高さ）まで上がると自動停止します。

### 青いボタン…シートが下がります。

- ・ボタンを押している間、シートは下がり続け、ボタンを放せば、その位置でシートは止まります。
- ・シートが浴槽底面まで下がると自動停止します。



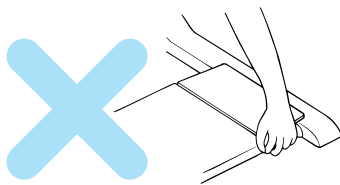
警告



禁止

バスリフトを使用中は、シートの角を握らない。

- けがををするおそれがあります。



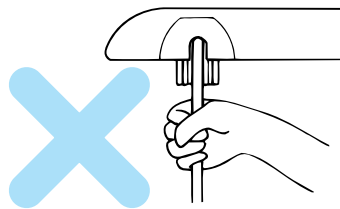
警告



禁止

バスリフトを使用中は、ワイヤーを握らない。

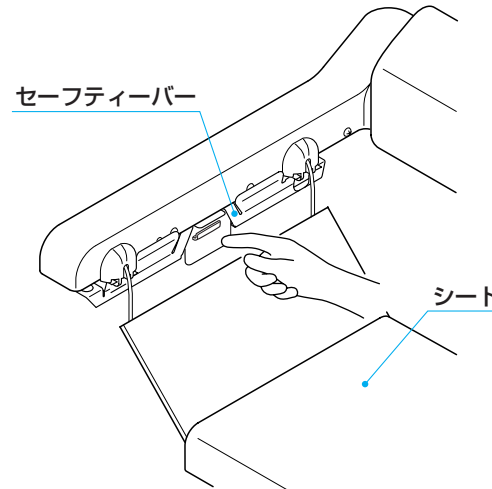
- けがををするおそれがあります。



## ポイント

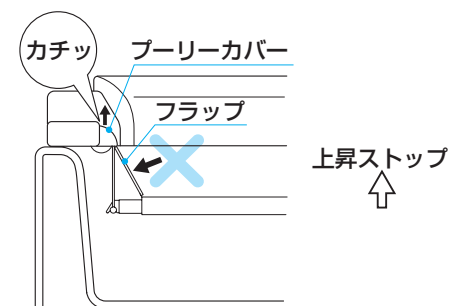
セーフティーバーを上を押すと上昇停止します。

これはシートとアームに手が挟まるなどの危険なとき、上昇を停止する機構です。



フラップを押し、プーリーカバーを押し上げないでください。

上昇中フラップを押し付けると上昇停止します。

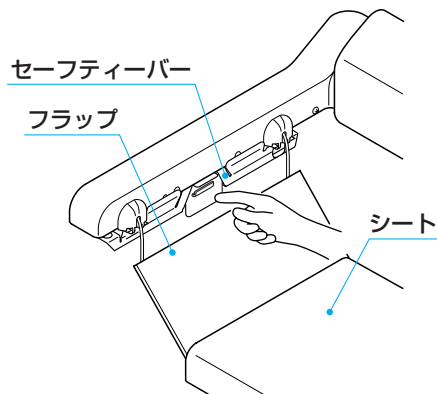


### ポイント

以下の場合、バスリフトの動作が停止します。

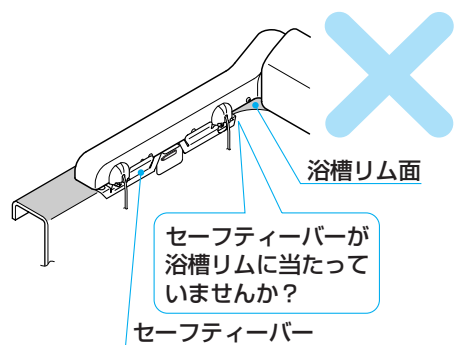
セーフティーバーやブリーカバーとフラップの間に手や指が挟まったとき。

シート上昇中にセーフティーバーやブリーカバーとフラップの間に手や指が挟まると、危険回避のため、上昇が停止します。



セーフティーバーが浴槽に当たっているとき。

バスリフトの設置位置が悪くセーフティーバーが浴槽に当たっているとバスリフトは動作しません。

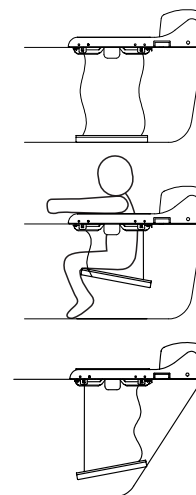


ワイヤーがたるんでいるとき。

バスリフトはワイヤーのたるみを検知すると動作を停止します。

ワイヤーがたるむのは以下のような場合が考えられます。

- シートが下降して浴槽の一番底についたとき。  
(これは正常な使用での停止です。)
- シートが下降中、シートと浴槽の間に体（特に足）が挟まったとき。
- シートが浴槽に当たって傾き、4本のワイヤーのうちどれかがたるんでいるとき。

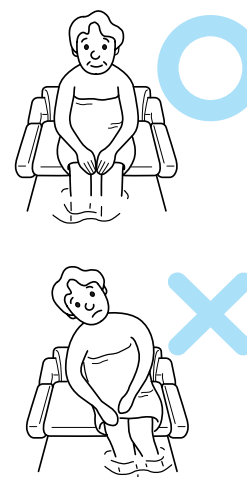


### 重要

バスリフトは4本のワイヤーのうち1本でもたるむと動作を停止します。これはシートと浴槽の間に体が挟まったり、シートが傾いたまま使用されることを防ぐためです。(シートが下降して浴槽の一番底についたときも停止しますが、これは正常な使用での停止です。)

ところが、座っている姿勢が悪く、1本でもワイヤーがたるんでいると、危険な状態で使用されていると判断し動作を停止します。

このような誤使用を防ぐため、姿勢が傾いたりした場合は介助の方が姿勢を直し4本のワイヤーに等しく体重が加わるようにしてから使用してください。



## 7 使用が済んだら…



警告



必ず実行

使用しない時や、お手入れの前には電池を取り外し、取り外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管する。

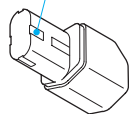
- さびたり、寿命が短くなったりします。また昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。

ご使用が済んだら、電池を取り外し付着した水滴、汚れなどをふき取り、浴室外の湿気のない日のあたらない場所に保管してください。

特に電池の端子部は、ていねいにふき取ってください。

P12「使い方」の「2 電池を取り付けます」の手順にならって電池を取り外してください。

端子部（4カ所）



### ポイント

- ・バスリフトは電池を入れたままにしておくと電池が消費されます。シートを昇降しなくても電池残量不足となってしまいます。
- ・電池をバスリフトに取り付けたままにしたり、浴室などの湿気が多い場所に放置すると電池寿命が短くなります。また、放電量が多くなり使用できる回数が減少します。

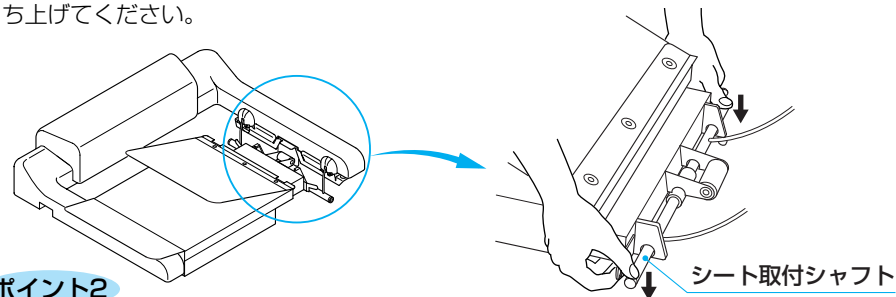
## 8 シートの取り外し方

①フラップを跳ね上げ、取り付け部を確認しながら作業してください。

### ポイント1

シートを10cm程度下げて取り外してください。

②シート取付シャフトの両端を両手の親指で押さえ、残りの指でシートを上にくっきり持ち上げてください。



### ポイント2

必ずシート取付シャフトを押さえてください。

無理に持ち上げるとワイヤーが曲ったりワイヤーの被覆（白いコーティング部）がはがれてしまいます。

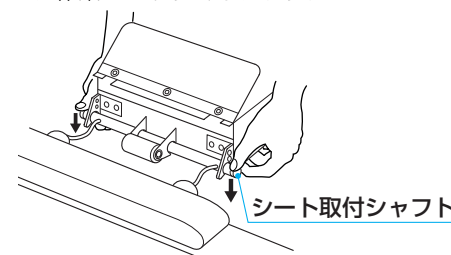
シートを外した側は、アームの上に仮置きすると、作業がしやすくなります。

③反対側も同じ要領で取り外します。

### ポイント3

シートはフラップだけを持たないでください。

ハトメクリップが外れるおそれがあります。



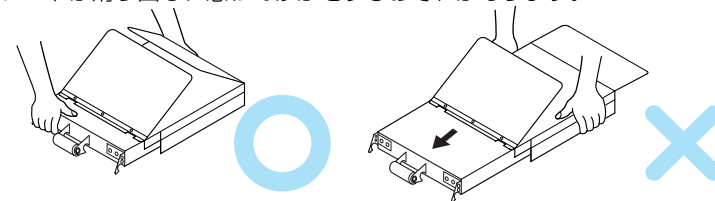
警告

シートはスライド方向を上下に持たない。

- シートが滑り出し、思わぬけがをするおそれがあります。



禁止



# 点検・お手入れのしかた

## 1 点検のしかた

### ●ワイヤーの点検

1. リモコンスイッチを操作してバスリフトのシートを浴槽底面まで下降させて、シートを取り外します。
  2. 4本のワイヤーに異常がないか点検します。  
以下のような異常の有無を点検してください。
    - ①ワイヤーの被覆（白いコーティング部）が裂けて芯材のステンレスが露出していないか？
    - ②ワイヤーの被覆（白いコーティング部）の表面に亀裂が発生していないか？
    - ③サビが発生していないか？（ワイヤーの芯材にはステンレスを使用しておりますが、水質によっては、まれにサビが発生する場合があります）
- ①～③のいずれかの異常がある場合は、東陶メンテナンス(株)へご連絡ください。

### ⚠ 警告



必ず実行

バスリフトのワイヤーは点検が必要な部品です。必ず定期的（1週間に1回程度）にワイヤーの点検を行い、異常が見られる場合は、新品のワイヤーに交換してから使用する。

- ワイヤーが劣化した状態でご使用になりますと、ご使用中にワイヤーが破断し、シートが落下するおそれがあります。

※ワイヤーの交換は東陶メンテナンス(株)にて有償で行います。（裏面参照）

3. 点検が完了しましたらバスリフトのシートを取り付け、リモコンスイッチを操作してシートを最上位置まで上昇させます。

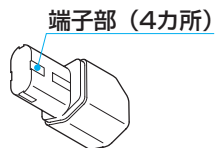
### ポイント

バスリフトのワイヤーを、アームの中に押し込んだり、折り曲げたりしないでください。ワイヤーが傷ついたりして寿命が短くなったり、バスリフト内部部品の故障の原因になります。

### ●電池の点検

1. 水滴が付いていませんか。水滴は、乾いたタオル等で拭き取ってください。
2. 電池に汚れが付着していないか点検してください。

特に右図の端子部分に汚れや、さびが発生していないか点検してください。  
汚れはふき取ってください。また、さびは、サンドペーパー等で除去してください。



### ⚠ 警告



必ず実行

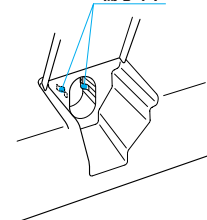
バスリフトの電池は点検が必要な部品です。必ず毎回点検を行い、汚れやさびは、きれいに取り除いてから使用する。

- 電池は汚れやさびが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。

### ●電池ホルダーの点検

1. 電池ホルダー内部の端子部に水滴が付いていませんか。水滴は乾いたタオル等でふき取ってください。
2. 電池ホルダー内部の端子部に汚れが付着していませんか？  
汚れはふき取ってください。また、さびはサンドペーパー等で除去してください。

端子部



### ⚠ 警告



必ず実行

バスリフトの電池ホルダーは、点検が必要な部品です。必ず毎回点検を行い汚れやさびはきれいに除去してから使用する。

- 電池ホルダーは汚れやさびが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。

# 電池と充電器について

## 2 バスリフト本体のお手入れ



**警告**



**必ず実行**

使用しないときや、お手入れの前には電池を取り外し、取り外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管する。

- さびたり、寿命が短くなったりします。また昇降動作が停止し、おぼれるおそれがあります。

バスリフト本体のクッションカバーを取り外した状態ではバスリフトに水や洗剤をかけるしないでください。

故障の原因となります。

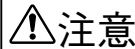
リモコンスイッチは、激しく水のかかる場所に放置しないでください。

故障の原因となります。

汚れは、かたく絞った布でふき取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ってください。

「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤やシンナー、ベンジン、クレンザー、およびたわしやネット付きスポンジなどは製品表面を傷付けますので、絶対に使用しないでください。

また、60°C以上のお湯をかけますと、樹脂部品が変形するおそれがあります。お湯をかける場合はぬるま湯にしてください。



**注意**



**必ず実行**

バスリフトを浴槽から取り外したときは、水平に静かに置く。

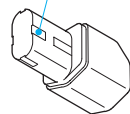
- 立てかけたりすると、バスリフトが倒れたりして思わぬけがをしたり床などに傷が付くおそれがあります。

## 電池、充電器のお手入れ

ご使用が済んだら、電池を取り外し付着した水滴、汚れなどをふき取り、浴室外の湿気のない場所に保管してください。

特に電池の端子部に汚れやさびがある場合はきれいに除去してください。

さびは、サンドペーパー等で除去してください。(＃400程度) **端子部 (4カ所)**



### ポイント

電池を取り付けたままにしたり、浴室などの湿気が多い場所に放置すると、さびや劣化により、電池寿命が短くなります。また、放電量が多くなり、使用できる回数が減少します。

## 1 バスリフトと電池の関係

バスリフトは、電池の力で昇降動作を行います。電池の容量が低下したら作動しませんので電池の容量を確認してからご使用ください。

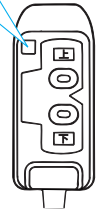
電池容量の確認方法はリモコンスイッチの「電池残量警告ランプ」で確認できます。

ランプが点灯（赤）していると残量不足です。充電してからご使用ください。

(9ページをご確認ください。)

また、長期間ご使用にならないと電池残量警告ランプは消灯します。

ランプが点灯（赤）したら充電してください。



## 2 作動（昇降）回数について

### ①電池の消耗について。

バスリフトは、電池を取り付けた時点から、電池が消費されます。

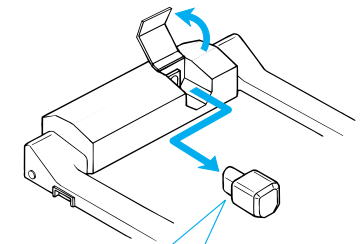
電池をバスリフトに入れたままにしておくとしートを昇降させなくても電池残量不足となってしまいます。

### ②1回の充電と昇降回数について。

充電後の昇降回数は1回/日として約1週間で使用できます。これは、ご使用者の体重や電池の使用期間により変わりますので、目安としてください。

### ③電池の性能回復について。

電池は、浅い充放電を繰り返すと充電可能な容量が低下します。一回の充電で昇降回数が減ったと感じたときは、電池をリフレッシュしてください。リフレッシュの方法は、30ページをご参照ください。



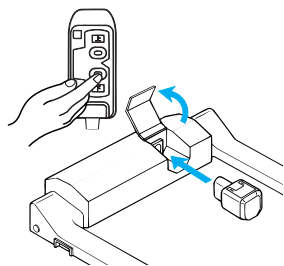
ご使用後は電池を取り外してください。取り付けられた状態でも電池は消費されます。

### 3 電池のリフレッシュ

電池が完全に空になる前に充電する…といったことを何度も繰り返すと、電池の充電容量が低下し、正しく充電してもフル充電にならない場合があります。

この場合、以下の手順で電池のリフレッシュを行います。電池のリフレッシュを行っても正しく充電できない場合は、電池の寿命が考えられますので、新しい電池に交換してください。

- ①リモコンスイッチの下降ボタンを押しながら、電池を電池ホルダーに差し込みます。  
このとき、電池がホルダーの奥に当たるまでしっかりと差し込んでください。

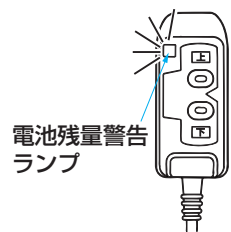


- ②リモコンの電池残量警告ランプが点滅します。これでリフレッシュ開始です。

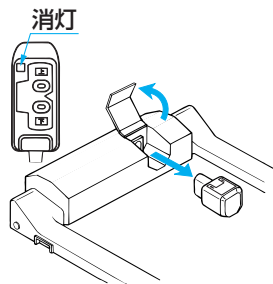
点滅・・・■

#### ポイント

電池のリフレッシュ中は、リモコンスイッチの操作をしても昇降しません。



- ③リフレッシュには6～8時間必要です。  
電池残量警告ランプが消灯したら電池を抜いてください。



### 4 電池、充電器に関するQ&A

#### Q1：使用後も電池をバスリフトに取り付けたままに置いてもいいですか？

A：使用しないときは、電池は外しておくことをおすすめします。取り付けただままにしておくと、電池の寿命が短くなり、さらに放電量が多くなるので昇降できる回数も減少します。また、外すことでいたすら防止にもなります。

#### Q2：充電（電池切れ）の目安を教えてください。

A：リモコンスイッチの電池残量警告ランプが点灯したら、充電してください。電池残量が0になると点灯しませんが、ご注意ください。  
※リモコンスイッチの昇降ボタンを押すと、瞬間的に電池残量警告ランプが点滅しますが、これは電圧降下によるもので電池残量とは関係ありません。

#### Q3：感電はしませんか？

A：電池式（DC12V）のため、感電はありません。

#### Q4：電池の予備は購入できますか？

A：バッテリー電池は単品で販売しております。  
日立工機電動工具販売店でも販売しております。

☎ 0120-20-8822にお問合せください。

※携帯電話からはご利用になれません。

受付時間：土・日・祝日を除く 9：00～17：00

TOTOではTOTOパーツセンター（☎ 0120-8282-55）で販売しております。

受付時間：平日9：00～18：00 土・日・祝日 10：00～18：00

TOTOの品番はEW79004です。ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

#### Q5：充電器は購入できますか？

A：日立工機電動工具販売店でも販売しております。

☎ 0120-20-8822にお問合せください。

※携帯電話からはご利用になれません。

受付時間：土・日・祝日を除く 9：00～17：00

日立の品番はUC14YFAです。

TOTOではTOTOパーツセンター（☎ 0120-8282-55）で販売しております。

受付時間：平日9：00～18：00 土・日・祝日 10：00～18：00

TOTOの品番はEW79005です。ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。



# バスリフトの幅の微調整方法について

## Q6：電池の寿命は？

A：2次電池の寿命は、充放電の回数で決まります。充電回数は500回程が目安です。ただし、充放電の回数が増えると昇降回数は低下していきます。

〈補足〉

電池寿命を知る簡便方法は現在ありません。製造元にチェックいただくしかありません。電池は寿命が近づくと充電後の出力容量が低下します。一つの目安として一般的には60%の出力容量の時点で寿命と判断しております。（これを超えて使用しても一気に容量が0になるわけではありませんが、加速度的に容量低下しますので、早めの交換をお勧めします。

また、1回の充電で、約1週間（1日1往復）程度のご使用が可能です。ただし、体重や電池の使用条件により異なります。

## Q7：電池のリフレッシュは何故必要ですか？

A：電池容量に対して少ない使用量で充放電を定期的に繰り返すと出力容量が低下します。この現象を正常に戻すため、リフレッシュを行います。

## Q8：リフレッシュは定期的に行うものですか？

A：定期的に行うものではありません。使用回数（昇降回数）が低下する現象が発生したときのみ行ってください。（正常状態でリフレッシュを行っても電池を痛めることはありません。）

## Q9：電池買い替えの目安は？

A：電池寿命を知る簡便な方法は現在ありません。製造元にチェックしてもらいましょうが、目安として60%の出力容量の時点で寿命と判断する事が一般的です。つまりリフレッシュを行っても昇降回数が当初の60%程度にまで減った場合は交換の目安となります。その後も容量の低下は進行していきますので早めの交換をお勧めします。

バスリフトで使用している電池は「ニッケルカドミウム蓄電池」でニッケルとカドミウムの化学反応を利用して充放電を繰り返しているため定量的データで表現することが難しい事をご了承ください。

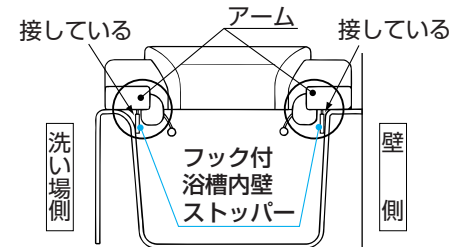
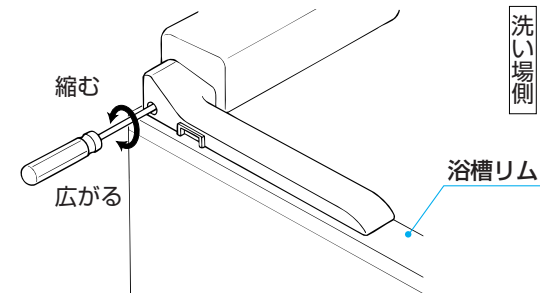
## Q10：充電器から煙が発生したのですが？

A：すぐに充電器のコンセントをぬいてください。  
東陶メンテナンス（株）へ連絡してください。  
連絡先は裏表紙を参照ください。

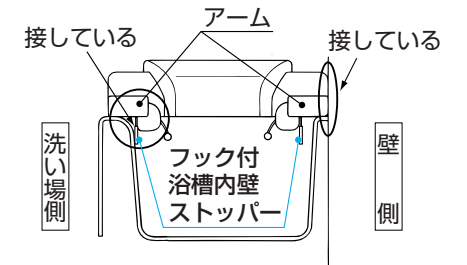
## 1 バスリフトの幅の微調整方法

①幅調整を行います。

⊕ドライバーを回してバスリフト本体の幅を調整します。  
左右のセーフティーバーが浴槽内側に接するように調整します。



お使いの浴槽の壁側のリム幅がせまくて壁側の浴槽内壁ストッパーが浴槽内側に接するように調整できない場合は、壁側のアームを壁面に接するように調整してください。（洗い場側は浴槽内壁ストッパーが浴槽内側に接するようにしてください）



### ポイント

この時セーフティーバーガイドピンが浴槽に当たったら、それ以上にアームを広げないでください。

②幅調整後の確認。

1) アーム幅は広すぎませんか？ 浴槽内壁用ストッパー用スペーサーが浴槽に当たったとき、ドライバーを半回転から1回転程度もどし、若干ゆるめる程度が最適です。

<b>注意</b>	<b>禁止</b>	幅調整のねじを締めつけ過ぎない。 ●浴槽を破損するおそれがあります。
-----------	-----------	---------------------------------------

③セーフティーバーをチェックしてください。

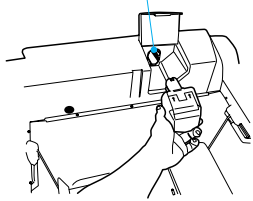
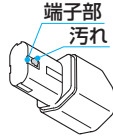
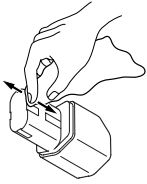
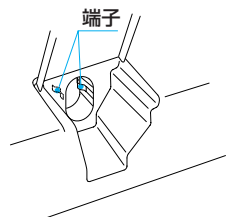
16ページの「4 操作前の点検をします。」の「③セーフティーバーをチェックしてください。」にしたがってチェックをしてください。


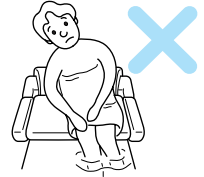
点検お手入れ

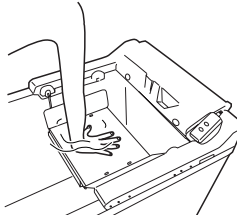
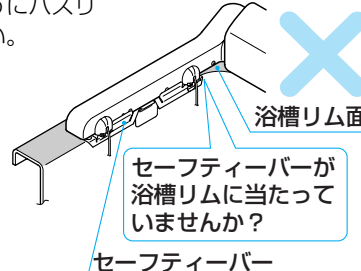
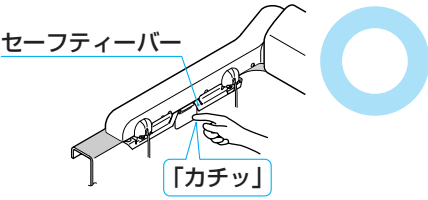
# 故障かな?!と思ったら

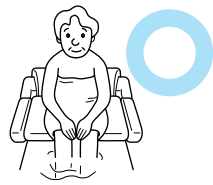

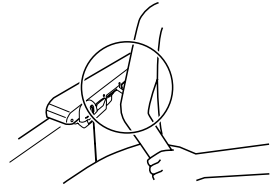
「バスリフトが動かない!？」など故障かな?と思うことがありましたら、修理を依頼される前に、このページをよくお読みください。

それでもなお異常がある場合は、東陶メンテナンス(株)へご連絡ください。

現象や症状	点検(確認)するところ
リモコンスイッチのボタンを押してもシートが上昇・下降しない。	<p>電池は充電されていますか? 「つかいかた」の「1 電池を充電します。」を参照し、電池を充電してから使用してください。</p> <p>電池は正しくセットされていますか? 以下の項目を確認してください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>電池の上下方向が間違っていないか? ↑が描かれているラベルを上に向けて電池ホルダーの奥に当たるまで押し込んでください。 (右図が電池の正しい向きです)</li> <li>電池は電池ホルダーの奥まで入っていますか? 電池の向きに注意して奥に当たるまで押し込んでください。</li> </ul> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>電池ホルダー</p>  </div> </div>
電池や電池ホルダーの端子部に水滴や汚れ・さびがありませんか?	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>電池や電池ホルダーの端子部に水滴や汚れ・さびが付いていると正しい充電ができません。また、汚れやさびの抵抗でバスリフトに十分な電圧が供給できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>端子部の水滴や汚れは乾いたタオルできれいに取り除いてください。</li> <li>さびは#400番程度のサンドペーパーで除去してください。</li> </ul> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>端子部 汚れ</p>  <p>端子</p>   </div> </div>

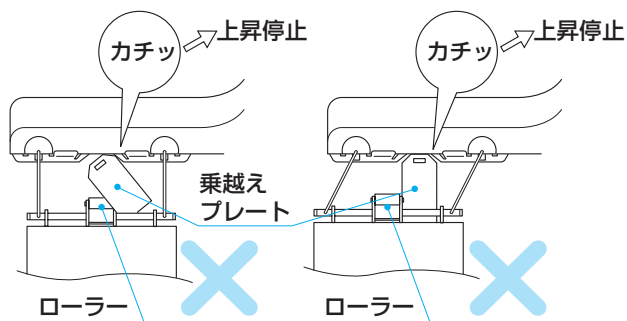
	<p>リモコンスイッチの電池残量警告ランプ(赤ランプ)が点滅していませんか?</p> <p>リモコンスイッチの「下」ボタンを押しながら電池を電池ホルダーにセットすると、ランプが点滅を始め、電池のリフレッシュモードになり、動作しなくなります。 リフレッシュモードを解除する場合は、一度電池を電池ホルダーから取り外して再度セットしてください。 電池のリフレッシュについてはP.30を参照ください。</p> <p><b>ポイント</b> リフレッシュモードは電池残量をいったんゼロにする作業です。従ってリフレッシュ後は再度充電しないとバスリフトは使用できません。</p>
現象や症状	点検(確認)するところ
シートは上昇するが、下降しない	<p>シートの中央に正しい姿勢で座っていますか?</p> <p>バスリフトは、4本のワイヤーに均等に荷重が加わっていないと下降しません。 シートの中央に体重がかかるように座ってください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p><b>ポイント</b> 姿勢が傾いたりした場合は、介助者が、使用者の方の姿勢を直し、ワイヤー4本に均等に体重が掛かるようにしてください。</p> <p>シートを取り付けないでリモコンスイッチを操作していませんか?</p> <p>シートを付けない状態でリモコンスイッチを操作すると製品内部でワイヤーが巻き乱れを起こし、製品が動作しなくなる可能性があります。 もし、シートを取り付けないでワイヤーを一番上まで巻き上げてしまった場合は、P.14の記載に従いシートを取り付けてからリモコンスイッチを操作するようにしてください。</p>

	<p>シートに荷重が加わっていますか？</p> <p>水中では、浮力の影響でシートに荷重が加わらない場合があります。シートに確実に荷重が加わるようにしてから操作してください。</p> <p>(水なしで動作確認する場合は、シートに荷重を加えなくても下降します。)</p> 
現象や症状	点検（確認）するところ
シートは下降するが、上昇しない	<p>セーフティーバーが浴槽のどこかに当たっていませんか？</p> <p>セーフティーバーが浴槽内壁に当たると上昇を停止します。別冊の施工説明書を参照しセーフティーバーが浴槽に当たらないようにバスリフトを設置し直してください。</p>  <p>浴槽リム面</p> <p>セーフティーバーが浴槽リムに当たっていませんか？</p> <p>セーフティーバー</p> <p><b>ポイント</b></p> <p>セーフティーバーを指で軽く押し上げて「カチッ」と音がしたら正常です。</p>  <p>セーフティーバー</p> <p>「カチッ」</p>

現象や症状	点検（確認）するところ
上昇途中で止まってしまう	<p>フラップがプーリーカバーに引っ掛かっていませんか？</p> <p>フラップを横に押し広げて使用すると、フラップがプーリーカバーに引っ掛かり、動作を停止する場合があります。フラップに力が加わらないよう、座っているときの姿勢に注意してください。</p>   <p>プーリーカバー</p> <p>フラップ</p> <p>プーリーカバー</p> <p>フラップ</p> <p><b>ポイント</b></p> <p>使用者の姿勢が傾いたりした場合は、介助の方が、フラップに力が加わらないよう、座っているときの姿勢を保持し、ワイヤー4本に均等に体重が掛かるようにしてください。</p> <p>使用者の体がセーフティーバーに接触していませんか？</p> <p>上昇中に使用者の体がセーフティーバーに接触し、セーフティーバーを押し上げることが原因です。上昇中はセーフティーバーに触れないよう、座っているときの姿勢に注意してください。</p> 

アームレスト乗越キットにシートの横のローラーが引っ掛かっていませんか？

シートが斜めに傾いて上昇すると、シートの横のローラーが乗越キットに引っ掛かり停止する場合があります。



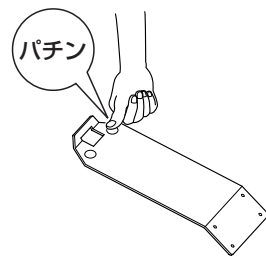
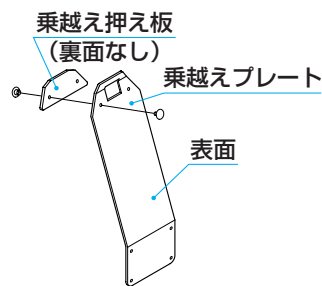
アームレスト乗越キット（別売品）のクリップ交換

ローラーが乗越え板からはみ出した状態で使用していると、乗越え押さえ板を取り付けているハトメクリップが破損することがあります。ハトメクリップは一度外れると固定力が低下し、再利用できませんので、以下の手順で新品と交換してください。

ハトメクリップ（A・B）

乗越えプレートの表面を上にし、乗越え押さえ板を裏側になるようにしてください。

確実に止めるため、組み立て後、ハトメクリップ（A）を上から押し付けてください。指で押し付けても止めにくい場合は硬い板などを当てがってから強く押し付けてください。



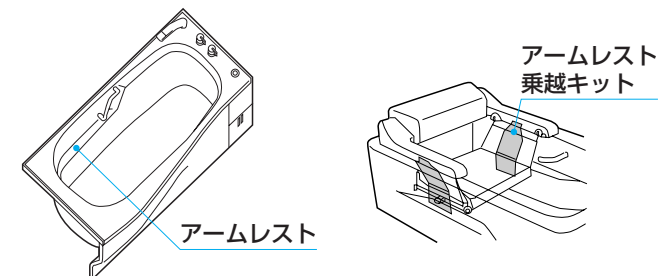
### 現象や症状

シートが下降途中で止まってしまう

### 点検（確認）するところ

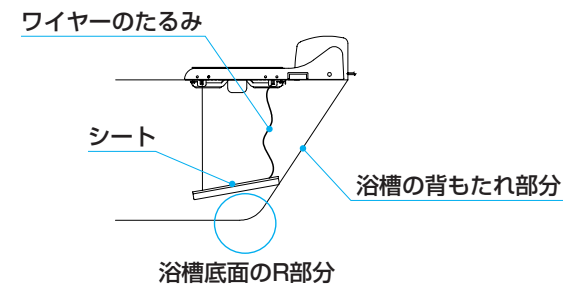
浴槽にアームレストや手すりがついていませんか？

シートの横についているローラーがアームレストに当たってシートが下降できなくなります。アームレスト付きの浴槽には、別売りのアームレスト乗越キットが必要です。



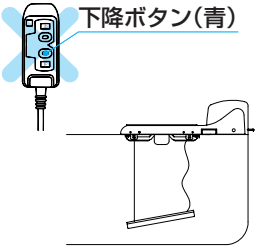
浴槽の背もたれ面にシートが当たったり、浴槽底面のRに当たっていませんか？

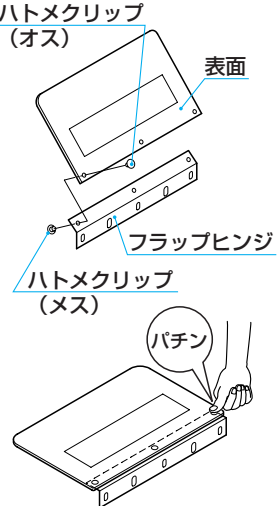
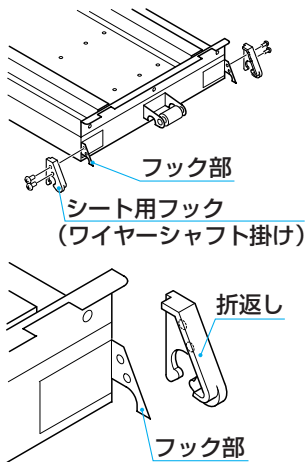
浴槽の背もたれ面にシートが当たると、シートが傾いて、4本のワイヤーに均等に荷重が加わらなくなります。バスリフトは、4本のワイヤーに荷重が均等にかかっていないと動きません。バスリフトの設置位置を前方にずらして、シートが浴槽の背もたれ面や浴槽底面のRに当たらないようにしてください。



シートの伸縮スライドはなめらかに動きますか？

シート内部に汚れなどが付着し、伸縮しなくなると、ワイヤーへ均等に荷重がかからなくなります。シートに付着した汚れを取り除き、シートがなめらかに伸縮するように清掃してください。それでもなめらかに伸縮しない場合は、シートを交換してください。

現象や症状	点検（確認）するところ
<p>シートが下降途中で一度停止した時に、引き続き「下」ボタンを押しても下降しない</p>	<p>下降途中でワイヤーがたるんでいませんか？</p> <p>下降途中で停止した時にワイヤーがたるんだままだと、リモコンスイッチの「下」ボタンを押しても下降しません。「上」ボタンを押してシートを少し上昇させワイヤーのたるみをなくしてから再び「下」ボタンを押して下降させてください。</p>  <p><b>ポイント</b> 外から見てワイヤーがたるんでいなくても、製品内部でたるんでいる場合もあります。 また、上昇させる場合は必ずシートを取り付けて上昇させてください。</p>
現象や症状	点検（確認）するところ
<p>シートが傾いている</p>	<p>シートは正しくセットされていますか？</p> <p>シートが正しくシート取付シャフトにセットされていないため、シートが傾いている可能性があります。 P.14の「つかいかた」の「3 バスリフトの本体にシートを取り付けます。」を参照し、ワイヤーシャフト掛けが4カ所ともシート取付シャフトに固定されるように取り付けてください。</p>

<p>シート脇のフラップが外れる</p>	<p>フラップに体重がかかったり、プーリーカバーに引っ掛かったりしていませんか？</p> <p>フラップに過度な力が加わると、ハトメクリップが外れます。ハトメクリップABを注文の上、取り付けてください。（ハトメクリップは外れると、再使用できません。） また、使用中にフラップがプーリーカバー等に引っ掛からないように、ご使用者の座位を保つようにしてください。</p> <p>フラップの表面を上にしフラップヒンジが下側になるようにしてください。（フラップヒンジの下穴は3カ所固定してください。） ハトメクリップは、1度外れたら固定力が低下し再利用できません。 外れた場合は交換してください。</p>  <p>確実に止めるため、組み立て後、ハトメクリップ（A）を上から押し付けてください。指で押し付けても止めにくい場合は硬い板などを当てがってから強く押し付けてください。</p>
<p>シートが外れてしまう</p>	<p>ワイヤーシャフト掛けが破損していませんか？</p> <p>破損している場合は、ワイヤーシャフト掛けを交換してください。</p> <p>ワイヤーシャフト掛けをフック部に合わせてください。</p> <p>折り返しがフック側に向くようにし、プラスドライバーで専用ねじをしっかりと固定してください。</p> 

現象や症状	点検（確認）するところ
充電できない	充電は正しくおこなわれましたか？ P.9の「つかいかた」の「1 電池を充電します。」を参照し、再度充電をやりなおしてください。
充電しても直ぐ電池が切れる	充電は正しくおこなわれましたか？ P.9の「つかいかた」の「1 電池を充電します。」を参照し、再度充電をやりなおしてください。
	バスリフト使用後は、電池を本体から外していますか？  電池の自然放電が原因です。ご使用後は、必ず電池を本体から外し、湿気をふき取り湿気のないところで保管してください。
	上記点検箇所に異常はない！！  電池が完全に空になる前に充電する…といったことを何度も繰り返すと、電池の充電容量が低下し、正しく充電しても満充電にならない場合があります。 この場合、電池のリフレッシュを行います。 電池のリフレッシュについては、P.30を参照ください。
	リフレッシュしても復帰しない

## アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P34)をご確認ください!】

### 保証書（この説明書のP51が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容にしたがって保証されています。据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

### 保証について

- **保証期間中は**  
保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
- **保証期間を過ぎているときは**  
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。  
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(本ページ)をご確認ください。

### 修理を依頼されるときは

#### 【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店又は東陶メンテナンス(株)(電話番号は裏表紙を参照してください)

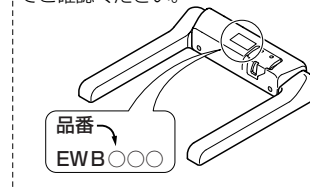
#### 【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④購入日
- ⑤故障内容、異常の状況
- ⑥訪問希望日

#### 【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」又は「東陶メンテナンス(株)」  
(電話番号は裏表紙を参照してください)

品番は○部分に貼っているラベル  
でご確認ください。



### 修理料金のしくみ〈東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合〉

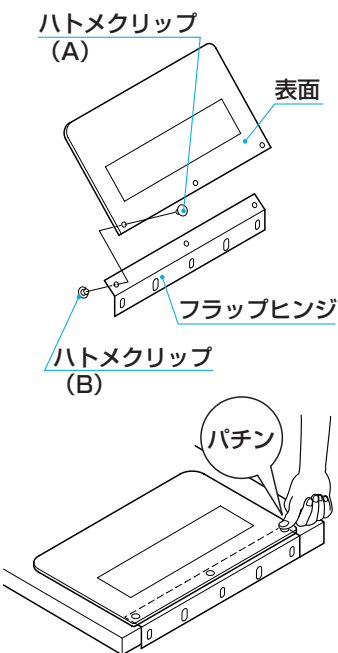
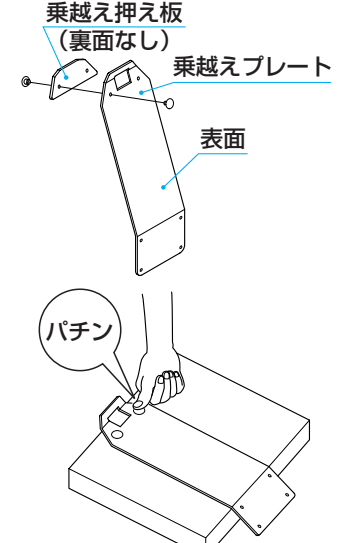
修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品代です。

**出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

# 補修用性能部品が必要な修理内容

補修用部品	修理内容
<p>フラップ用クリップの交換</p> <p><b>補修用性能部品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハトメクリップ (A・B)</li> <li>・EW55002</li> <li>・¥452 (税込)</li> <li>・3個入り</li> </ul>	<p>ハトメクリップは、1度外れたら固定力が低下し再利用できません。外れた場合は交換してください。</p> <p>フラップの表面を上にしフラップヒンジが下側になるようにしてください。(フラップヒンジの下穴は、3カ所固定してください。)</p> <p>確実に止めるため組立後、ハトメクリップ (A) を上から押し付けてください。指で押し付けても止めにくい場合は硬い板などを当てがってから強く押し付けてください。</p> 
<p>アームレスト乗越キット (別売品) のクリップの交換</p> <p><b>補修用性能部品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハトメクリップ (A・B)</li> <li>・EW55002</li> <li>・¥452 (税込)</li> <li>・3個入り</li> </ul>	<p>ハトメクリップは、1度外れたら固定力が低下し再利用できません。外れた場合は交換してください。</p> <p>乗越えプレートの表面を上にし、乗越え押え板が裏側になるようにしてください。</p> <p>確実に止めるため組立後、ハトメクリップ (A) を上から押し付けてください。指で押し付けても止めにくい場合は硬い板などを当てがってから強く押し付けてください。</p> 

シート用フック (ワイヤーシャフト掛け) の交換

**使用工具**

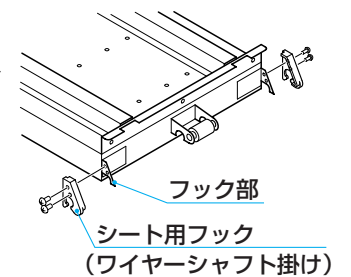
- ・プラスドライバー

**補修用性能部品**

- ・シートフックセット
- ・EW42041S
- ・¥399 (税込)
- ・シートフック (左右各1ケ) 専用ねじ4本

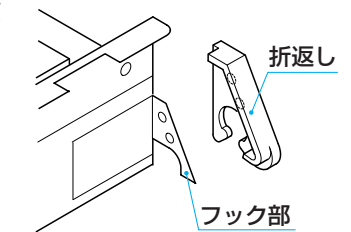
シート用フックが破損した場合は、新品と交換してください。

シート用フックをフック部に合わせてください。



シート用フックの折り返しが、フック側に向くようにしてください。

プラスドライバーで専用ねじをしっかりと固定してください。



シートクッション用ピンの交換

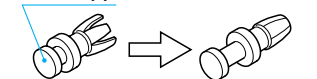
**補修用性能部品**

- ・シートクッション用ピン (クリップB)
- ・EW55003
- ・¥389 (税込)
- ・2個入り

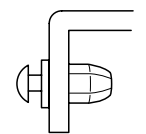
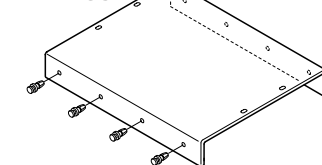
シートクッション用ピンのつまみ部を手前に引きます。

その状態でシートクッションの下穴に差込んでください。

**つまみ部**



EWB103



## 補修用性能部品について

- 品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 交換頻度の目安は、使用環境により異なります。
- 補修用性能部品を購入されるときは、「TOTOパーツセンター」（電話番号は裏表紙を参照してください）にお問い合わせください。

### ●TOTOパーツセンターでご購入する場合●

#### ■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。  
 ※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

#### ■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。  
 ※送料の支払い

1回のご注文金額	送料
10,000円(税別)以上の場合	無料
10,000円(税別)未満の場合	525円(税込)

(2004.4 現在)

#### ■返品・交換について

補修用性能部品の不良など、当社理由による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料は当社が負担し部品を送付させていただきます。お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## 他の充電器・電池のご使用について

バスリフトには、以下の日立工機株式会社製の充電器、電池を使用することもできます。お求めの際は最寄りの日立電動工具販売店にてお買い求めください。

〈TOTO品番〉

充電器：EW79005

電池：EW79004

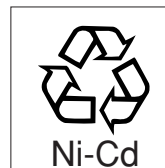
〈日立工機株式会社製〉

充電器：UC 14YFA

電池：FEB 12S

※2004年4月時点のものです。

## 電池リサイクルのお願い



Ni-Cd  
ニカドバッテリー  
リサイクルマーク

バスリフトに使用している電池（ニカドバッテリー）はリサイクルできる貴重な資源です。ご使用済みの電池は、送料着払いにて、下記までご送付ください。

※お送りいただく際は、金属類や他の電池をまぜないでください。

東陶機器(株) TOTOパーツセンター

〒802-0073

福岡県北九州市小倉北区貴船町2-2 TEL0120-8282-55

## 製品仕様

用途	入浴用リフト	
名称	バスリフト	
品番	EWB100RR(R)/103(R)/100RS/103R	
外形寸法	幅645～760mm×奥行575mm×高さ150mm	
製品質量	EWB100RSの場合 20kg(本体のみ:15kg、シート部:5.0kg) EWB103Rの場合 20.5kg(本体のみ:15kg、シート部:5.5kg)	
ご使用体重	35kg～100kg (100kg以上では上昇できません)	
スイッチコード長さ	スパイラルコード300mm (最大長:840mm)	
使用環境	0～60℃ (凍結なし)、90%Rh以下	
昇降方式	シートに取り付けられたワイヤーを繰りだし、巻き取ることにより昇降	
運転音	51dB (距離1m)	
本体防水仕様	JIS3級 防雨形相当	
電源	種類	充電式ニカド電池 12V-1400mAh
	運転回数/1回充電	約1週間(1日1往復) 体重や電池の使用条件によって異なります。
	充電可能回数	充電回数は約500回程度。充電回数が増えると昇降回数は、低下していきます。
	充電時間	約30分



# **MEMO**

---

# **MEMO**

---

## 保証書

品番	バスリフト EWB100RR(R)/103(R)/100RS/103R	
保証期間	本体	お買い上げ日から1カ年
	お客様	おなまえ 様 おところ 〒
販売店名	〒 TEL - -	
	お買い上げ日	年 月 日

この保証書は、保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日から左記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、販売店又は東陶メンテナンス（株）☎0120-1010-05に修理をご依頼ください。

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お買い上げ年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

### <無料修理規定>

1. 施工説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な施工、正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買求め店又は東陶メンテナンス（株）にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - 指定外の電源（電圧・周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷。
  - 砂やごみかみによる不具合及び電池等消耗部品の損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - 施工上の不注意、過失による場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

### サービス記録

年 月 日	サービス内容	担当者

## 東陶機器株式会社